

次世代を担う子どもの安全・安心を中心とした地域子育て支援に関する具体的な取り組み（案）

取り組みテーマ「地域みんなの目で子どもを守る」

		新たな被害を防ぐため短期に取り組むもの	中長期的に取り組むもの
安全・安心(防犯など)	区民	<ul style="list-style-type: none"> ・日ごろの地域防犯体制を強化する。 (見守り活動、声かけ運動など) ・土日の安全・安心を確保する。 (公園や繁華街の巡回パトロール、商店街放送の実施など) 	<ul style="list-style-type: none"> ・見守り活動など、地域における取り組みを継続して行う。
	区民と行政の協働	<ul style="list-style-type: none"> ・青色回転灯装着車などを利用した地域防犯パトロールを実施する。 ・地域の目で被害発生を抑止する。 (見守り看板の掲出、重点監視日の設置など) 	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭、学校、地域の連携を強化する。 (地域連絡会設置、連絡網整備、児童にとって安心安全な環境づくりなど) ・事件が起こりやすい場所を改善する。 (点検の実施、地域安全マップ作成など) ・実際に子どもが不審者に声を掛けられた場合の対応方法を指導する。 (防犯教室や講習会の実施など)
	行政	<ul style="list-style-type: none"> ・不審者情報を迅速に提供する。 ・地域における見守り活動を支援する。 ・子どもの安全確保についての啓発を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯対策など、行政の取り組みを継続して行う。
子育て支援全般	区民		<ul style="list-style-type: none"> ・川崎版「となりのおばちゃん」システムの構築を検討する。 ・子育てサロンや地域子育て支援センターでの支援など、地域における子育て支援活動の充実を図る。
	行政		<ul style="list-style-type: none"> ・医療体制の充実 ・子育て支援制度の充実

次世代を担う子どもの安全・安心を中心とした地域子育て支援実行計画（案）

	取り組み内容	取り組み期間	3月まで	4月	5月	6月	7月	8月以降	取り組み団体等	
区民	各地域の実情に応じた見守り活動や声かけ運動を実施し、日ごとの地域防犯体制を強化する。	継続実施	—————						—————	町内会・自治会 PTA 各種団体
	放課後や土日の被害発生を抑止するため、商店街において子どもの安全確保を呼びかける放送を実施する。	4月末までに依頼し、可能なところから順次実施する。	—————							商店街 各区民
区民と行政の協働	青色回転灯装着車などを利用した地域防犯パトロールを実施する。	継続実施	—————						—————	町内会・自治会 協力団体(者) 川崎区役所
	一人一人の目で被害発生を抑止するため、各地域に見守り看板を掲出する。	6月末までに順次掲出する。	—————							各区民 町内会・自治会 協力団体(者) 川崎区役所
行政	ホームページやメール配信システムなどを活用し、不審者情報を迅速に提供する。	継続実施	—————						—————	警察署 市民局 教育委員会 川崎区役所
	地域における見守り活動を支援する。	継続実施	—————						—————	川崎区役所
	小学校新入学児・中学校新入学生の安全確保を目的としたチラシを保護者に配布する。	新入学説明会や入学式において配布する。(12～4月)	—————						12～4月 —————	川崎区役所